



編集・発行
社会福祉法人 四万十市社会福祉協議会
〒787-0012 四万十市右山五月町 8-3
☎ 0880(35)3011
☎ 0880(35)5241
🌐 <https://shimanto-s.or.jp>



SHIMANTO しまんと

令和 5 年
5 月号
MAY

四万十市社協 🔍

PICK UP!

新体制で挑む！令和 5 年度四万十市社会福祉協議会事業計画
関連記事 2~3 ページ



令和 5 年度四万十市社会福祉協議会事業計画	2	ページ
令和 5 年度四万十市社会福祉協議会予算・新入職員紹介	3	ページ
連載「地域のいきいき活動」Vol.80	4	ページ
ゆずります・ゆずってください (5 月情報) / 5 月 12 日は「民生委員の日」	5	ページ
赤十字活動資金のお願い / フードバンクのお願い / 無料法律相談 / 寄付の御礼	6	ページ



新体制で挑む！

令和5年度四万十市社会福祉協議会事業計画

基本理念
「誰もが住み慣れた地域で、
安心して生活ができるまちづくり」

四万十市では、少子高齢化の進行、核家族化や地域の繋がり希薄化などにより、孤立した子育て世帯や高齢世帯、貧困世帯など、深刻な課題を抱えた世帯が増加しております。新型コロナウイルス感染症の発生以降、一層社会との繋がりが薄れるなど、地域における課題が複雑・多様化しています。

こうした地域生活課題が増大する中、課題を整理し、各関係機関と協働した支援体制を構築する必要があり、市社協でも福祉専門職を配置し、幅広いニーズに対応できるように努めていきます。

また、健康・福祉地域推進事業については、重要事業と位置づけを行い、地域の介護予防と支え合い機能の拡充を図り、ボランティア活動の充実、総合的な相談・援助活動及び権利擁護などの取り組みも強化していきます。

市と協働して策定した第3期四万十市地域福祉計画は4年目を迎え、新型コロナウイルス感染症で停滞気味だった地域座談会を積極的に行い、地域の実態に即した地域福祉活動の創出を目指します。

経営状況の厳しさはあるものの、公共性の高い社会福祉法人として、法令遵守しながら、市民に頼られる社会福祉協議会を目指すため、次の4つの重点目標に取り組みます。

重点目標

1 地域福祉活動の推進とボランティア活動の充実

予算額 57,677 千円

地域内での困りごとや複合的な課題等の解決に向けて、高齢者の閉じこもりを予防するための職員、生活支援コーディネーターやコミュニティソーシャルワーカーを配置し、関係機関の協力を得ながら、個別支援・地域支援を行い、安心して暮らせる地域づくりを目指します。

また、1人暮らしの高齢者や障害者の安否確認や介護予防、健康づくり事業を行う他、ボランティアセンターの充実や福祉教育等各種事業に取り組みます。

重点目標

2 総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進

予算額 38,329 千円

市民の抱えるあらゆる悩みごとに対して相談に応じる他、低所得等の世帯に資金の貸付を行います。また、高齢や障害により判断能力が低下した方の、権利擁護のための各種事業を行う他、福祉施設の人材確保のため、福祉の無料職業紹介、求職者のニーズに合わせた職場開拓と就労・定着を行います。



重点目標

3 在宅福祉サービスの充実

予算額 34,171 千円

多目的デイケアセンター「一条の里」で、高齢者の生きがいや介護予防を目的としたはつらつデイサービスや運動機能向上により介護予防や介護状態の軽減などを図るため通所型デイサービス、主に旧町内（中村市街地）の居場所づくりのためのサロン事業に取り組みます。また、障害のある方が安心して生活が送れるように、相談活動を通して支援等を行う他、介護保険事業の訪問入浴サービスを行います。

重点目標

4 法人運営と地域福祉計画の推進

予算額 15,535 千円

本会の基本理念や役割等を市民に理解いただき、会員の加入促進や中立公平な社会福祉法人として運営するための理事会等の開催、市と協働し策定した第3期地域福祉計画の着実な実施と進捗管理を行います。また、四万十市をはじめ、関係機関や団体との連携を図り、住み慣れた地域で住民一人ひとりの生活を支援できる組織を目指します。



令和5年度 四万十市社会福祉協議会予算（社会福祉事業拠点区分） 単位：千円

収入の部	予算額
会費収入	690
寄付金収入	150
経常経費補助金収入	34,309
受託金収入	81,000
共同募金配分金収入	2,160
介護保険収入	2,946
障害福祉サービス事業収入	2,263
事業収入	5,239
その他収入	1,899
受取利息配当金収入	2
長期貸付金回収収入	2,000
サービス区分間繰入収入	1,870
前期末支払資金残高	1,800
収入合計	136,328

支出の部	予算額
法人運営区分	21,481
地域福祉活動事業区分	31,076
ボランティア活動事業区分	7,916
共同募金事業区分	4,059
貸付事業区分	17,042
介護保険事業区分	5,974
障害福祉事業区分	8,420
はつらつデイ事業区分	16,215
福祉サービス利用援助区分	7,141
福祉人材バンク事業区分	13,762
指定管理施設区分	3,091
福祉基金運営事業区分	151
支出合計	136,328

令和5年度 社会福祉センター予算（公益事業拠点区分） 単位：千円

収入の部	予算額
経常経費補助金収入	6,325
事業収入	2,640
雑収入	68
受取利息配当金収入	1
その他収入	300
前期末支払資金残高	50
収入合計	9,384

支出の部	予算額
人件費支出	2,604
事務費支出	6,630
積立資産支出	100
予備費	50
支出合計	9,384

NEW FACE

Q1 担当業務

Q2 自己PR



AYANO KUNIHISA
國久 綾乃
地域福祉係

- Q1 高齢者の閉じこもりを予防する業務を担当しています。
- Q2 理学療法士です。身体や生活のこと、何でもお気軽にご相談ください。一生懸命お話をきかせていただきます^^お家にも訪問させていただいています。



MOMO NAKAHIRA
中平 萌々
総務企画係

- Q1 民生委員さんの事務局や経理を担当しています。
- Q2 みなさん初めまして。分からないことばかりですが、少しずつお役に立てるよう頑張ります！よろしくお願ひします。



SHO YOKOYAMA
横山 翔
総務企画係

- Q1 経済的に生活にお困りの方の相談支援業務を担当しています。
- Q2 人と接するのが大好きです。見かけたらいつでもお声がけください。十八番はテレサテン！マイクを握ればテレサテン歌います。よろしくお願ひします。

新入職員紹介
四万十市社会福祉協議会に新たな職員が加わりました。市民の皆様と一緒に地域福祉の推進に努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



地域の支えあい活動や介護予防活動を発信

地域のいきいき活動

Vol.

80

大用地区
健康福祉委員会

世代を超えた地域交流

子どもたちの豊かな成長を願う住民

健康福祉委員会×小学生

今回は、「大用地区健康福祉委員会」の活動についてご紹介します。大用地区は月に3回活動を実施し、オリジナルの体操や講師を招き歌の教室など多様な活動に取り組んでいる他、地元の大用小学校・大用中学校と定期的に交流を行っています。

この日、交流をしたのは大用小学校の1〜3年生の13人。昔に使っていた生活道具の紹介や昔の学校生活の様子などについて地区の方が先生となり、小学生に伝えていました。今と昔の違いに、子どもたちからは「え〜!」と驚きの声や質問がたくさん飛びかかっていました。

むかし遊びでは、手作りの弓矢や竹とんぼ・ゴムとびや羽子板などで交流し、普段は目にしない遊び道具に苦戦する児童もいましたが、アドバイスを手ほどきを受け、楽しく交流していました。



おすすめ!



「ランドセルではなく風呂敷を使っていたのよ」と懐かしいお話を笑顔で語り、子どもたちの純粋な反応をにこやかに見守られていた今回の交流会。

世代を超えた地域交流は子どもたちの成長・経験を育むことはもちろん、むかしの体験を語り合ったり意見を交換したりすることは、脳トレにもつながります♪

生活支援コーディネーターに情報をお寄せください。



山口 由貴



小倉 孝雄

四万十市社協 ☎35-3011

5月
MAY
2023

誰かに / 欲しいかも /
ゆずります  **ゆずってください**
 YUZURIMASU YUZUTTEKUDASAI

- ・5月8日（月）午後5時まで、ポストにて受け付けています。
- ・大きい物、重い物、生き物、植物、食べ物、危険物は取り扱いしていません。
- ・原則、玄関から玄関までのお届けです。
- ・物品の状態によっては、一覧表に掲載できない場合や、取り扱いができない場合があります。
- ・申し込みが多数の場合は抽選となります。当選された方のみ連絡をさせていただきます。

ゆずります登録一覧（4月7日時点）

No.	物品名	物品状態(型式・サイズ・色・使用年数など)
1-31	年少者用 ジュニアシート	15～36 kg対象
2-142	プリンターインク（純正品）	メーカー：キャノン 型番：BCI-19 4色カラー 個数4
2-143	プリンターインク（純正品）	メーカー：キャノン 型番：BCI-19 ブラック 個数4

ゆずってください登録一覧

No.	物品名	物品状態(型式・サイズ・色・使用年数など)
165	中学英語教科書	中学1～3年生の復習をしたいので年度はいつの物でもかまいません。
166	卓球用	ネット・ラケット・ピン球
174	大方高校 制服	男子。身長165cm位。
175	大方高校 ジャージ上下セット	男子。身長165cm位。
177	猫用ゲージ、Eサ等	ゲージは2～3段の一体型になったもの。
180	ネコ車（一輪車）	どんな状態でもかまいません。



5月12日は「民生委員児童委員の日」
民生委員児童委員

民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。

民生委員は、自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障害者世帯の見守りや安否確認などにも重要な役割を果たしています。

自分自身の生活のことははじめ、近所の気になるお宅のこと（虐待や最近姿を見かけない等）がありましたら、お住まいの地域の民生児童委員にご相談ください。

何かありましたら下記の事務局までお気軽にお問合せください。

interview



中村地区民生委員児童委員協議会
 会長 濱田 精一さん

事務局 四万十市社会福祉協議会内
 中村地区民生委員児童委員協議会 ☎35-3011
 西土佐地区民生委員児童委員協議会 ☎31-6111

お知らせコーナー

赤十字活動資金へのご協力をお願いします。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日本赤十字社高知県支部は「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時の医療救護活動や救援物資の配布、平時には南海トラフ地震や豪雨災害等に備えた訓練や命を救う救急法等の講習会及び防災・減災活動の普及、赤十字ボランティアの育成など人道的活動に取り組んでいます。

赤十字の活動にご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をお願いいたします。これらの人道的活動は、国や県からの公的資金によらず皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。



フードバンクにご協力をお願いします。

フードバンクとは、家庭にある食料（缶詰やレトルト食品などの保存食品）を募り、食料を必要としている方や福祉施設などに寄付する活動です。市民の皆様、企業の皆様のご協力をお願いいたします。

弁護士による無料法律相談（予約制）

相談無料
秘密厳守

5 / 8 (月)	} 13:30~	・相談時間は、1人あたり30分になります。
5 / 15 (月)		
6 / 5 (月)	} 15:30	・原則、四万十市在住の方を対象としています。
6 / 19 (月)		

・予約時に相談内容の簡単な聞き取りを行います。
・日程は都合により変更になる場合があります。

問合せ・申込み先 | 四万十市社会福祉協議会 ☎35-3011



ありがとうコーナー 【3/1~3/31 受付分】

食料品等（団体）敬称略

フジグラン四万十店 フジ中村店 <他匿名>

古切手・プルタブ等（個人）敬称略

松岡 和代	威能 実紀	有友 大	宮村 禎介	川上けい子	小野 峯代
遠山 正穂	吉田美代子	柳谷 悦子	田辺 伝三	中屋 恵子	橋田 富美
多和千賀子	今城千代春	下村 順子	市村由美子	小谷 静子	平野 和男
平野 絹子	山崎 一郎	武内 幸男	安藤 安子	宇都宮立子	<他匿名>

古切手・プルタブ等（企業・団体）敬称略

大英環境機構(有)・大屋敷部落・中村民商おの・国際ソロプチミスト幡多・大橋通5丁目・東山小学校・山路地区健康福祉委員会・磯ノ川健康福祉委員会・水戸地区健康福祉委員会・たんぽぽの会・南京会・すまいる不動産・佐野海洋サービス・豚座建設(株)・サイバラ建設(株)・横瀬地区健康福祉委員会・日本生命・大用中学校・美容室利美・(株)西部グリーン <他匿名>

古切手等は高知県社会福祉協議会を通じて各収集体へ送り、活動資金等に充てられています。又、食料品等は四万十市内等の方で食料を必要としている方に提供させていただきます。皆さまの温かい善意が社会福祉に役立てられています。ご協力ありがとうございました。

